



国際交流サロン

笠間市国際交流協会の活動に参加され、その後帰国して世界中で暮らしている海外の友達からの便りや、メッセージをご紹介します。今月は筑波大学大学院で国際政治学の留学期間に、笠間市国際交流協会の会員の活け花のお稽古に参加され、英国に戻ったルーマニア人のオアナさんです。さあ、世界に友達を作って交流を始めましょう。

Hello,
Thank you for your email.
I plan to finish PhD in England next year.
I started my PhD there and this year in Tsukuba University was for fieldwork.
I was looking for funding opportunities for my last year of PhD actually.
And I thought of Rotary International scholarship or Yoneyama memorial scholarship.

Oana

こんにちは。
E-メールありがとうございます。
私は来年英国で大学院の博士課程を修了する予定です。
私の大学院博士課程は、そこ（英国）で始まり、筑波大学での今年は、フィールドワークをしました。
実のところ、博士課程の仕上げの年のために、基金を使える機会を探していました。
それで、ロータリーの国際奨学金や米山記念奨学金を考えていました。

オアナ



世界の料理教室

※笠間稲荷神社・つつじまつり・陶炎祭の3か所で協会のロゴが入ったオレンジ色またはグリーン
のユニホームで巡回しています。
◎4月の日本語教室
6日(土)・13日(土)・20日(土)
【会場】トモア 午前10時
※外国人相談も受け付けています。

笠間市国際交流協会の
ホームタウンガイドのご案内

4月の国際交流情報

【期間】4月29日(月・祝)
5月5日(日・祝)
【時間】午前10時～午後4時
【場所】笠間稲荷神社・つつじまつり・陶炎祭会場

笠間市国際交流協会のホームタウンガイドが、ゴールデンウィーク期間中に外国人旅行者の観光案内を行います(英語・ドイツ語・中国語・スリランカ語)。
市内の道案内と飲食店やお土産店のご案内などを主に、市内の情報ニーズに応じて提供します。どうぞご利用ください。
※つつじまつり会場の野点参加希望の外国人には、同行してガイドします。

【申し込み・問い合わせ】一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL 090-2761-8711 (木村 美枝子)

市長コラム

今後の行政サービス

少子・高齢化、人口減少の時代に入り、行政に対する新たな要望やサービスの在り方が課題となっています。これまでのサービス内容を検証し、統合、拡大、縮小および廃止等の見直しを進めていかなければなりません。行政を持続させ、安定したサービスを進めていくうえでも必要なことです。

見直しの視点は、負担とサービスの在り方です。

〈課題の事例〉

(1)下水道の在り方(管路の老朽化による一般会計から

下水道会計への多額の支出)

(2)デマンドタクシーのエリア拡大等に伴う、利用料の在り方(県内の他自治体は250円～500円、笠間市は300円)

(3)一般廃棄物処理の在り方(現在、地域によって異なる、持ち込み手数料の統一や無料範囲の見直し)

(4)窓口延長サービスの在り方(両支所の利用者が少ない。「費用対効果」)

事例を4つ提示しましたが、他にもさまざまな案件があります。負担が増加することを望む人は誰もいませんが、限られた予算でのサービスであり、将来に過大な負の遺産を残さないことが必要です。

見直しを進めるには、議会や有識者による検討委員会、庁内でよく議論して方向性を定め、市民に情報を提供していく必要があります。しっかり議論し、決定して実行します。



市役所本所

笠間市長
山口伸樹